報道機関各位

２０２２年５月１７日

東 京 商 工 会 議 所

環境社会検定試験（eco検定）・カラーコーディネーター検定試験
デジタル合格証のデザイン公募のお知らせ
～IBT・CBT 方式で実施する検定試験の合格証をデジタル化します～

東京商工会議所（三村明夫会頭）は、2021 年度より IBT 方式・CBT 方式に移行している主催検定試験について、デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進と受験者の利便性向上の観点から、オープンバッジと呼ばれる国際標準規格のデジタル合格証を新たに採用・発行いたします。

これに際し、「環境社会検定試験（eco 検定）」と「カラーコーディネーター検定試験」の合格証のデザインを下記の通り公募しますのでお知らせいたします。

東京商工会議所では、この機会に多くの皆様に eco 検定をはじめとした弊所の検定試験や新たな試験方式である IBT 等についてご理解いただきたいと考えております。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

【募集概要】　※詳細は右記 QR コード（ https://www.tokyo-cci.or.jp/page.jsp?id=1029555 ）よりご確認ください。

「環境社会検定試験（eco 検定）」と「カラーコーディネーター検定試験」の２検定のオープンバッジ（デジタル合格証）のデザインを公募します。応募はどちらか単独、両方いずれでも可能です。

公募期間：2022 年 5 月 17 日から 2022 年 6 月 15 日まで

提出形式：デジタルデータ（PNG 形式）　250×250 pixel、256KB 以内

応募方法：東京商工会議所検定情報ウェブサイトから登録フォームより提出

※応募資格不問（どなたでも応募できます）

選　　考：上記期間内に応募のあった作品から、東京商工会議所にて選考のうえ、後日選考結果を公表します。

「環境社会検定試験（eco 検定）」・「カラーコーディネーター検定試験」各１点

採用された作品を応募いただいた方にはそれぞれ顕彰として 10 万円分の商品券を進呈します。

【ご参考】オープンバッジ（デジタル合格証）とは？

デジタルデータで作成された合格証です。ブロックチェーン技術により、偽造・改ざんを防止した信頼性の高い証明書として、国際標準規格のプラットフォームとなっています。

欧米を中心に大学や企業で個々の人材が取得した資格や学習歴を可視化するデジタルマーケティングツールとして導入が進んでいます。

従来の紙の証書と異なり、SNS やメール、電子履歴書などで学習歴をわかりやすく、広く明示することができるため、受験者のモチベーションアップにつながるとともに、紛失の心配がなく、扱いやすいといった利点もあります。

↑オープンバッジのイメージ
提供:(一財)オープンバッジ・ネットワーク

■東京商工会議所の検定試験について

東京商工会議所では、多様化する産業界・社会のニーズに応える人材を育成するため、様々な検定試験を実施しています。2021 年度からは、コロナ禍であっても持続可能な検定試験を目指し、ＩＢＴ方式（自宅や会社で自身のパソコンを用いて受験いただく試験方式）とＣＢＴ方式（各地のテストセンターで受験いただく試験方式）による試験に移行しています。

東京商工会議所
検定情報ウェブサイト

一般財団法人
オープンバッジ・
ネットワーク